

# 自転車指導啓発重点路線（甲府警察署）

令和5年4月

## ① 県道甲府昇仙峡線・甲府南アルプス線（通称アルプス通り）

〔緑が丘スポーツ公園～徳行跨道橋付近まで（約4.3km）〕

※ 令和4年中の自転車事故件数 **38件**、内人身事故 **1件**

### 選定理由、事故特徴

甲府駅西方を南北へ移動する際の道路で、沿線には、中学校の通学路あり、自転車・歩行者の交通量が多い。出合頭事故、右左折時の事故の割合が多いのが特徴。

## ② 市道愛宕町下条線（通称やまなみ通り）

〔荒川二丁目交差点～愛宕町点滅信号交差点まで（約3.7km）〕

※ 令和4年中の自転車事故件数 **22件**、内人身事故 **2件**

### 選定理由、事故特徴

甲府駅の北方を東西に走る道路で、沿線に高校が点在するため通勤・通学による自転車・歩行者の交通量が多い。出合頭事故、自転車の単独事故が多いのが特徴。

自転車事故は頭部を怪我をすることが多いの。

**ヘルメット**

を着用しましょう。



## ③ 県道中下条甲府線（通称飯田通り）

〔県庁前交差点～長塚交差点手前まで（約3.2km）〕

※ 令和4年中の自転車事故件数 **24件**、内人身事故 **1件**

### 選定理由、事故特徴

中学校・高校へ向かう通学路があり、自転車利用者が多い。右左折時の事故、自転車の単独事故の割合が多いのが特徴。

## ④ 国道411号（国道358号の一部を含む）

〔甲府駅～甲府警察署前交差点～甲運橋まで（約6.7km）〕

※ 令和4年中の自転車事故件数 **37件**、内人身事故 **2件**

### 選定理由、事故特徴

駅の乗降者による自転車利用者や通学の自転車の利用が多い。左折時や追い越し追い抜き時の事故が多いのが特徴。

## 令和4年甲府警察署 自転車事故発生状況

- ◎ 人身事故・物件事数  
**3,449件**
- ◎ うち自転車事故件数  
**410件**
- ◎ うち人身事故件数  
**41件**



## 自転車安全利用5則

- 1** 車道が原則、左側を通行。歩道は例外、歩行者を優先
- 2** 交差点では、信号と一時停止を守って安全確認
- 3** 夜間はライトを点灯
- 4** 飲酒運転は禁止
- 5** ヘルメットを着用

